

令和7年度 静岡県教育研究会生活科・総合的な学習研究部夏季研究大会

令和7年8月6日（水）

1 開会挨拶

（静岡県教育研究会生活科・総合的な学習研究部部長 武藤 剛）

13:00

2 講師紹介

（夏季研究大会実行委員長 後藤 康仁）

3 講演

（早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 藤井 千春様）

13:10

4 実践発表

14:35

番号	分科会名	地 区	発表者	内 容
1	生活科	富士	石井 香織 教諭 （富士市立丘小学校）	園小連携 ～園小を滑らかに繋ぐ～
2	小学校 総 合	静岡	佐津川 健太 教諭 （静岡市立大川小中学校）	地域とつながり総合を中心とした資質・能力ベースの学校体制での実践
3	中学校 総 合	磐周・ 湖西	増田 真也 教諭 （袋井市立周南中学校）	袋井地区中学校における総合的な学習の時間の取組について

5 研究協議（討議の柱については資料Ⅰを参照）

15:05

6 講評

（早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 藤井 千春様）

15:40

7 閉会挨拶

（静岡県教育研究会生活科・総合的な学習研究部副部長 新村 弘道）

15:55

8 連絡事項

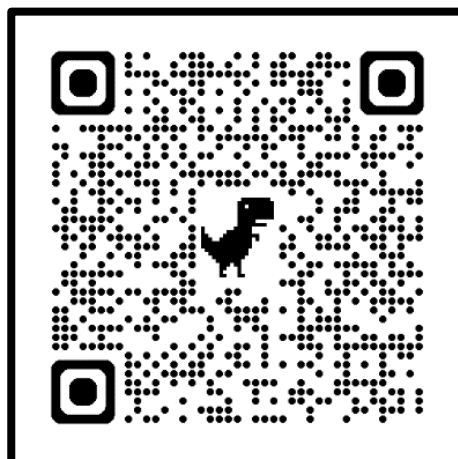
・夏季研究大会の事後アンケートについて

お忙しい中、生活・総合的な学習研究部夏季研究大会にご参加いただき、ありがとうございます。今後の夏季大会の開催および運営への参考とさせていただきたいので、アンケートにご協力ください。参加された方は基本的に全員回答いただけますよう、よろしくをお願いします。実践発表のご意見ご感想につきましては、実践発表者の方にフィードバックさせていただきます。ぜひ、発表についても感想をお聞かせください。

下記 URL か QR コードから、Google Forms にて回答をお願いします。

<https://forms.gle/42pgtmLElvxczuDu9>

8月20日（水）までにご回答ください。



各グループの司会の方が中心となって協議を行ってください。

1. 自己紹介（学校名、学校規模、担当学年、今年の夏に達成したいこと）

2. 討議の柱について協議

実践発表① 富士市立丘小学校 石井 香織 先生 生活科

『園小連携～園小を滑らかにつなぐ～』

- 討議の柱
- ①気づきの質が高まるためのカリキュラムや環境の工夫
 - ②1年生が他とかかわる機会の設定

実践発表② 静岡市立大川小中学校 佐津川 健太 先生 小学校総合

『地域とつながり総合を中心とした資質・能力ベースの学校体制での実践』

- 討議の柱
- ①この発表の中の2つの実践（R5 3年 R6 6年）は研究主題「よりよく生きる」につながるものになっていると言えるか。
 - ②「開かれた教育課程」実現のために、生活・総合は中心的役割を担っているが、各学校ではどのような地域を絡めた実践を行っているか、情報交換をさせて頂きたい。

実践発表③ 袋井市立周南中学校 増田 真也 先生 中学校総合

『袋井地区中学校における総合的な学習の時間の取組について』

- 討議の柱
- ①地域性と総合の関連 地域での取り組みを体験した生徒の気づきと教材としてみた地域とのかかわり
 - ②9年間の見通し よりよく生きることに向けて